## UCS CentralからのiSCSIからのブートの設定

### 内容

はじめに

前提条件

<u>要件</u>

使用するコンポーネント

設定

vNICの作成とネイティブiSCSI VLANの設定

<u>iSCSI vNICの構成</u>

イニシエータの構成

<u>iSCSIブートパラメータ</u>

<u>確認</u>

<u>トラブルシュート</u>

<u>関連情報</u>

### はじめに

このドキュメントでは、Unified Computing System(UCS)Central Domain(UCS-C)でのiSCSI設定の設定について説明します。

### 前提条件

#### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Unified Computing Systemセントラルドメイン(UCSC)
- Unified Computing System(UCS)Managerドメイン(UCSM)
- ネットワーク設定
- vNICの設定
- iSCSI

#### 使用するコンポーネント

- UCSセントラル
- ・ UCS マネージャ
- ファームウェアバージョンUCSC 2.0(1q)
- ファームウェアバージョンUCSM 4.1(3k)
- シスコB200 M5

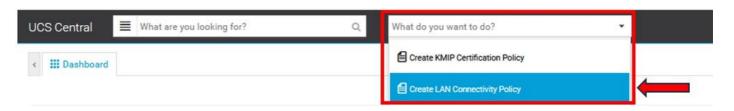
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド

キュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

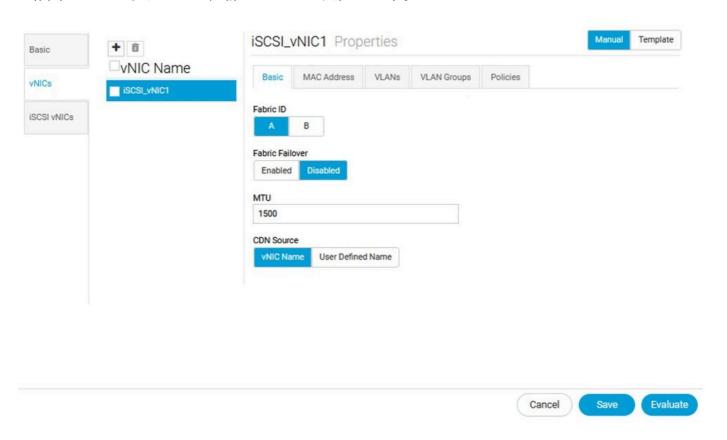
### 設定

vNICの作成とネイティブiSCSI VLANの設定

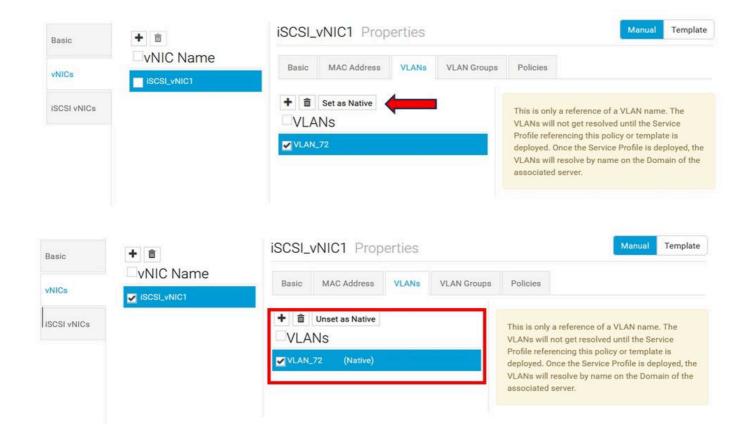
1.新しいLANポリシーを作成するには、Navigationタブ> Create LAN connectivity Policyをクリックします。新しいポリシーを設定するためのウィンドウが表示されます。



2.作成したLANポリシーで、新しいvNICを追加します。

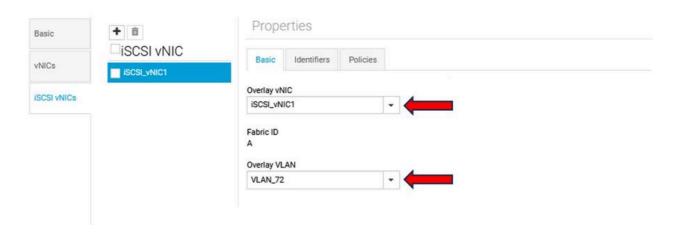


3. vNICを作成したら、VLANタブに移動してiSCSI VLANを選択し、このVLANをネイティブに設定する必要があります。



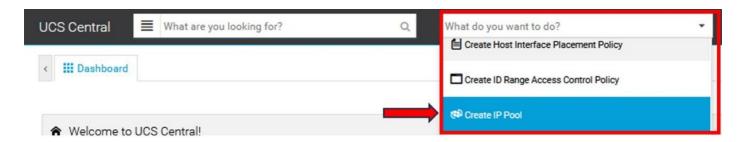
#### iSCSI vNICの構成

1.作成した同じLANポリシーで、iSCSI vNICに移動し、新しいiSCSI vNICを作成します。名前は 以前に設定したvNICと同じである必要があることを忘れないでください。名前がすでに設定され ると、オーバーレイvNICが表示され、VLANがネイティブである必要があります。



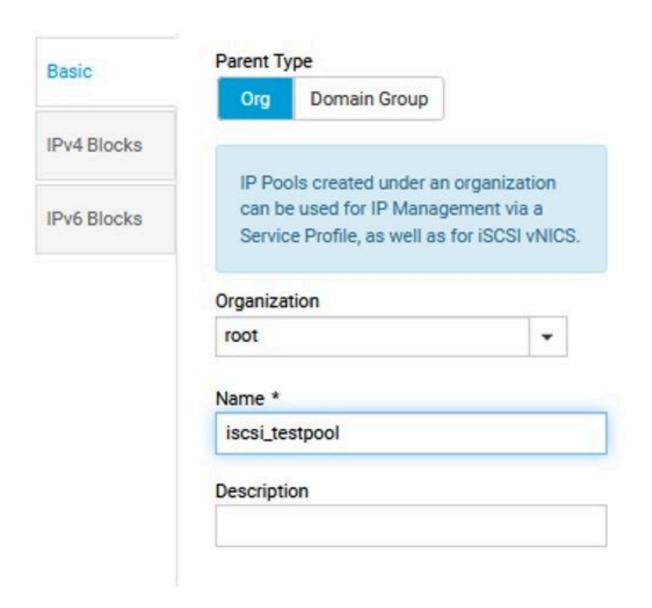
### イニシエータの構成

1.イニシエータを構成するには、navigationタブに移動し、Create IP Poolをクリックします。新しいポリシーを構成するためのウィンドウが表示されます。

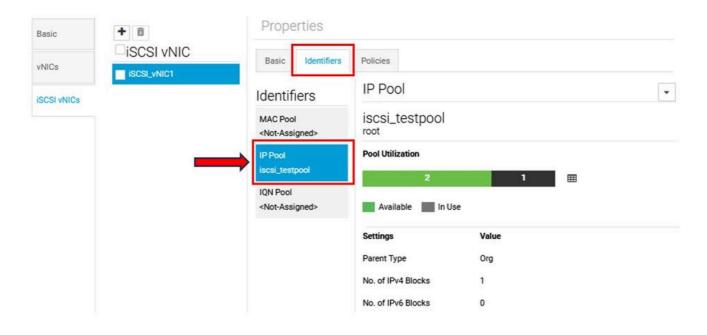


2.イニシエータIPアドレスを作成し、サブネットとデフォルトゲートウェイを構成します。 を参照。

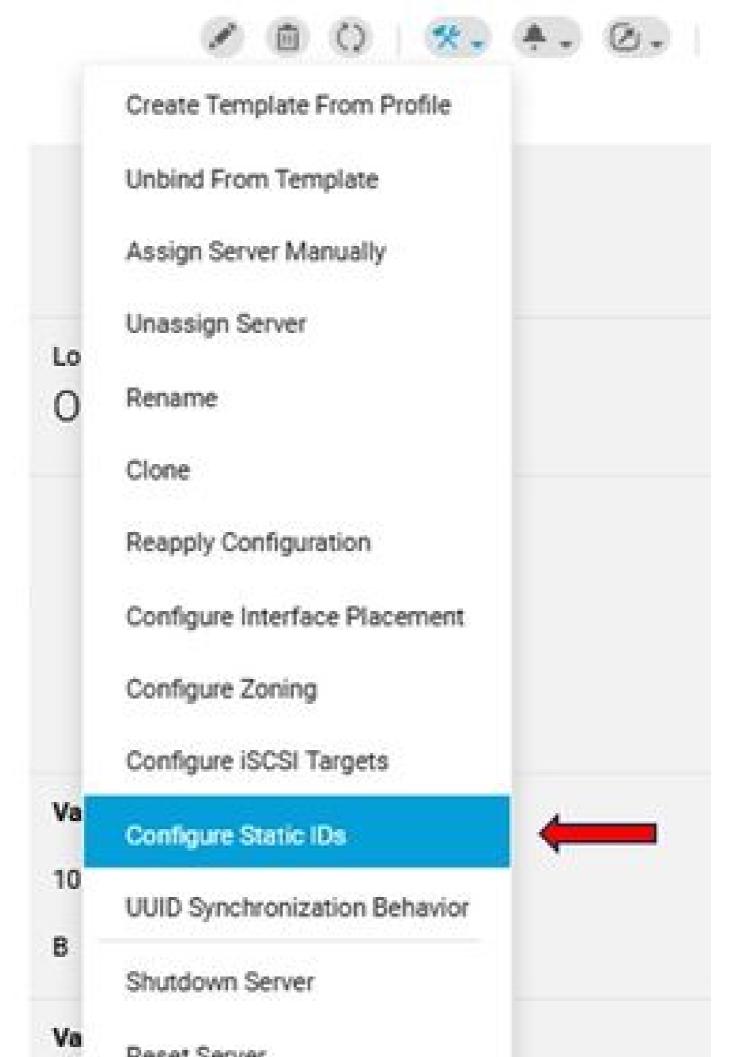
# IP Pool Create



3.前に作成したLANポリシー内で作成したIPプールを関連付けます。この手順を実行するには、LAN policy > iSCSI vNIC > Identifiersの順に選択します。



4.イニシエータ名を設定するには、サービスプロファイルに移動し、Configure Static IDs > Identifiers > IQNの順にクリックして、スタティックIQNアドレスを設定します。



#### 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。